DENSO

1月度個人山行報告書

|報告者||神戸

1/18

参 加

CL: 亀山、SL: 吉田

山域 鈴鹿 山行日

2012年1月15日(日)

報告日

メンバー

町田、津田、小田、神戸

山名 山行目的 御在所(本谷-中道)

冬季 御在所の本谷を楽しむ

コースタイム (天候:天気図記号)

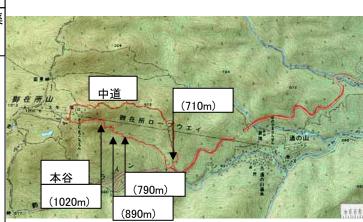
配布先

集会:12 山行: 1

リーダー 原 紙:集 会担当者

ルート図(地図を見て正確に)





御在所山

1/15 小雪のち曇り

7:00 刈谷発

8:20 スカイライン冬季閉鎖 ケート前スタート

9:00 中道登山口から本 谷へ

9:45-55 一本(790m) ア イゼン装着

11:35-45 一本(1020m)

12:15-25 一本(1170m,山

上公園)

13:25 中道 3 合目 (710m アイセン脱

着)

13:40 中道登山口

14:00 駐車場着

14:30-15:30 希望荘

16:30 刈谷着 解散



< いい (1020m)



中道のキレット

御在所岳本谷コースは急登で知られた所。先週に続いて冬山装備を揃えた新人の小田さんと冬 山行報告 山体力を揃えていない神戸が山行に参加した。

雪の積もった谷筋を進み、一本目でアイゼン装着。小田さん初使用だが問題なさそうだ。10:30頃、岩に雪が付い て滑りやすい岩(標高 890m)で亀山さんにロープを出してもらい、簡易ハーネスを初実践で使用。 プルージック結 びで手間取る。 また続く難所の岩くぐりの場面(標高 1020m)ではそこをくぐらず左岸側に先行してもらい亀山さん にロープで確保いただいた。 岩の斜面が新雪でなかなかグリップが効かない。 比較的傾斜のゆるい場所をたど って難を避けた。 最後は新一の谷ルートに合流して、そり遊びに興じる子供がたくさんいる山上公園に到着。 中 道登山口から3時間は長かったが途中の岩登り部分は勉強になった。

下りは中道、上部は霧氷がきれいで、下界の眺めも楽しめた。1 時間ちょっとで中道登山口に到着した。

【感想】

2.5 万分の1地図:

カッパを羽織ったが本谷の後半は急登続きで、身体を持ち上げるのに苦労し、大汗をかいてしまった。ウェアコント ロールで濡れ防止は冬山では重要だが、まだまだ難しい。一方、小田さんは、岩登りなどが好みなようで「楽しかっ た」という感想を繰り返していて、大変頼もしかった。

確認 (J-g -) 亀 12/01/16 Щ 作成 (報告者)

12/01/15

新人隊からの「アイゼン歩行山行を希望します!」に応 リーダー所見 え、御在所の本谷コースを計画した。本谷へ踏み入ると、そこそこの積雪が あり、にんまりである。途中、早めにアイゼンを装着し、アイゼン歩行の開始 である!雪の付いた岩場の2ヵ所でロープを使っての登攀を実践してもら う。諸所滞っていたが何事も実践が良いと思う!小田の嬉々とした笑顔が 印象的であった。

